

主催：広島大学 未来共創科学研究本部 研究戦略推進部門
共催：広島大学共創科学基盤センター
神戸大学生命・自然科学ELSI研究プロジェクト
AMED精神・神経疾患メカニズム解明プロジェクト
「ヒト脳オルガノイド研究に伴う倫理的・法的・社会的課題の研究」
(研究代表者：澤井努)

脳を作る 脳を考える

iPS細胞から作られる脳組織、「脳オルガノイド」

近年急速に発展する脳オルガノイド研究は、人間の脳が作られる過程を解明するだけでなく、病気の原因解明や新薬の開発にもつながり、再生医療への利用も期待されています。他方、人間の心と密接にかかわる脳を作る研究に、様々な懸念の声もあがっています。今回の井戸端トークでは、脳オルガノイド研究の第一人者にくわえ、脳オルガノイドについて哲学・倫理学の観点から検討する研究者をお招きし、脳オルガノイド研究の未来について様々な視点から考えます。お気軽にご参加ください。

司会 澤井 努 准教授



広島大学 大学院人間社会科学研究科
専門：倫理学、応用倫理学

哲学・倫理学と科学・医学・工学の接点で、国際的かつ学際的な生命倫理学研究を進めている。最近の研究関心は、脳オルガノイド、ゲノム編集、AI（ChatGPT）など先端科学技術が提起する倫理的・法的・社会的課題に取り組んでいる。

話題提供（科学） 高橋 淳 教授



京都大学 iPS細胞研究所
専門：脳神経外科

iPS細胞を使った再生医療、とくにパーキンソン病や脳梗塞の移植治療の開発を進めており、脳オルガノイドの再生医療への応用について研究している。2022年からは京都大学iPS細胞研究所の所長を務める。

話題提供（哲学） 新川 拓哉 講師



神戸大学 大学院人文学研究科
専門：哲学

意識をめぐる様々な謎や問題に取り組む。哲学的な考察を進めるだけでなく、意識の科学的な研究方法の開発も行っており、近年ではAIや脳オルガノイドの意識についても検討している。

話題提供（倫理） 片岡 雅知 研究員



広島大学 大学院人間社会科学研究科
専門：倫理学

善悪や幸福とは何かという哲学的問題を、心理学や神経科学と対話しながら検討している。近年では、科学技術の悪用の問題や、脳オルガノイド研究の様々な倫理的・社会的課題に取り組んでいる。

開催日時▶ 2024年3月13日（水） 16:30～18:00

内 容▶ 簡単な話題提供 + 参加者も含む自由な対話

対 象▶ 学内外の研究者・大学院生、企業・一般の方どなたでも！

開催形式▶ 現地(20名限定、1ドリンク付き) & オンラインハイブリッド開催
(現地会場：広島大学ミライクリエ多目的スペース)

事前登録▶ <https://forms.office.com/r/Ei4aPhZX3p> またはQRコードから



問合せ：広島大学 未来共創科学研究本部 研究戦略推進部門
ura@office.hiroshima-u.ac.jp